



ゆう

57号
2023.1.1

発行／岩国市社会福祉協議会由宇支部
岩国市由宇町中央1-8-35 ☎63-3022
印刷／松井印刷株式会社 岩国市美和町茨前446-3



社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成金により作成しています。



誰とでも、楽しめる

グラウンド・ゴルフと
子ども食堂の共通点。

子どもから高齢者までが世代を超えてつながる、老いも若きもゆうあい子ども食堂。いろいろな体験ができることも、その特長の一つです。平成29年の誕生から由宇町の企業や地域団体の協力で様々な体験プログラムを企画してきました。

コロナ禍で久しぶりの体験機会となった令和4年10月。体験場所を塩田原街区公園へ移し、NPO法人ゆうスポーツクラブのグラウンド・ゴルフ部の提供によるグラウンド・ゴルフ体験会を開催しました。公園を目いっぱい使った8つのコースには、ショートからロングまで様々。何度も繰り返しコースを回る人、ホールインワンができるまでチャレンジし続ける人、グラウンド・ゴルフ部のメンバーを一人ずつ指名して対戦していく子どもまで。楽しみ方も様々です。

世代や立場を超えて、すべての人が誰とでも楽しんでいる光景は、老いも若きもゆうあい子ども食堂が目指す地域の姿そのものでした。

目次

- ① (表紙)グラウンド・ゴルフ×老いも若きもゆうあい子ども食堂
- ②③ 山口県老人クラブ連合会主催 マッチング会議
- ④ 高齢者の就労的活動、神東地域思い出の写真展
- ⑤ 赤い羽根チャリティグラウンド・ゴルフ大会、ふれあい玉手箱
- ⑥ 善意のご芳志、「善意銀行」へのご寄附のお願い、福祉相談日程

グループワーク

お互いの取り組みを知ろう！
一緒に支え合い活動を考えよう！

地区毎に9つのグループに分かれて、実践している活動や暮らしている地域に必要な取り組みについて、活発な意見交換が行われました。



神東

- ✓ 昔は集会や行事で顔をあわせていた。だから自然と助け合いができてたんだろうね。
- ✓ なんとなく集まって、なんとなく分かった。今は、そのきっかけが必要だと思う。
- ✓ 知らなければ参加できない。知らないってことが不利益を生み出しているよね。
- ✓ 支え合い活動は全部一人で背負わなくてもいい。できる活動に限定していい。
- ✓ 活動の“場”をつくれれば、活動する“人”も生まれる。



由西

- ✓ これから人がいなくなっていくことが想像できる。若手がいなくて、不安も大きい。
- ✓ 地域が広いから集まりづらい。歩いて行ける距離で開催したり、工夫が必要だね。
- ✓ お互いに助け合ってる。まだまだ向こう三軒両隣の信頼関係は残ってる。
- ✓ 支えてほしいけど遠慮しがち。支えてほしい人も支えたい人も、お互いにもっと声をあげよう。

由東

- ✓ 支え合いの活動をしていくうちに、困っている声が届くようになった。
- ✓ 初めて知る活動がありました。そして、それが自分の地区に無いことも知りました。これから検討していきたいと思います。
- ✓ 支え合いの活動のやりがいは「楽しいし、喜んでもらえるから」と聞きました。ささえ合いの基本だと思いました。



二日間にわたって開催したマッチング会議。最も多く聞こえた声は「活動を知らなかった」という声でした。同じ地域に暮らしていても伝えなければ、伝わらない。聞かなければ知ることができない。地域をつくるのは、そこに暮らす人たち。自分たちの町を良くする初めの一步は、町を、人を、活動を、知ることです。マッチング会議は、そのスタートラインに立たせてくれました。ここからどんな取り組みが生まれていくのか。岩国市社会福祉協議会も地域とともに歩みます。

由宇町ならではの取り組みやそれぞれの団体の活動がとても活発で驚きました。会場全体が「地域を良くしよう！」という思いであふれていましたね。今後の由宇町からも目が離せません。

一般財団法人
山口県老人クラブ連合会
事務局 大澤 真実 さん



シニアクラブが地域の支え合い活動に関わることの意義や有効性を確認することができました。積極的に取り組み、地域もシニアクラブも元気になっていくことを期待しています。



岩国市老人クラブ連合会 会長
由宇シニアクラブ 会長
藤井 昭久 さん

マッチング会議

岩国市
初開催

関係機関・団体と進める！

山口県老人クラブ連合会主催



令和4年11月24日(木)と28日(月)の2日間にわたり、岩国市では初のマッチング会議が由宇町で開催されました。地域で活動している由宇シニアクラブ(老人クラブ)、ご近所ささえ合い会議、民生委員児童委員、福祉員等が集まり、延べ86人がこれからのささえ合いの地域づくりについて、話し合いました。

いろんな立場の人が参加しました！

- シニアクラブ(老人クラブ)
- 民生委員・児童委員
- 福祉員
- ご近所ささえ合い会議
- 高齢者生きがいボランティアグループ
- 岩国市高齢者支援課
- 岩国市由宇総合支所
- 地域包括支援センター
- 岩国市社会福祉協議会
- 生活支援コーディネーター

そもそも、マッチング会議とは？

山口県内の老人クラブは、若手会員の減少や社会状況の変化によって、会員やクラブ数が毎年大きく減少しています。一方で「互助」を活かした地域の支え合い活動の実践は各地で進められていて、これまでの老人クラブ活動を活かした実践も広がっています。そこで、地域の関係者の連携のきっかけをつくったり、お互いの取り組みの情報を交換したり、これからの連携について検討したり、それが「マッチング会議」です。

講義

連携による“ささえ合い”の実践に向けて

POINT 1 今後の地域がどうなるかは、地域次第

地域で支えられたい人は多くなる一方、支え手の人口は減ってきています。スタッフ不足で介護サービスを利用できない=待機介護も起こり始めています。公的サービスでできることも限られている。こうした場合、住民同士の支え合いがある地域は今よりも良くなり、自宅での生活も続けられます。しかし、支え合いのない地域は、今よりも悪くなっていきます。今後、地域によって、こうした差がつかねません。

POINT 2 老人クラブ活動を地域の生活支援・介護予防に

清掃活動やグラウンド・ゴルフなど、既に生活支援・介護予防となる活動をしている老人クラブもあります。その活動を地域に開き、会員以外の人でも参加できるようにすれば、楽しんでいく中で会員になるかもしれない。人が集まる場や機会ができて、今まで出てくることのなかった人が参加するようになれば、立派な介護予防です。

山口大学大学院医学系研究科
公衆衛生学・予防医学講座 講師
山口県老人クラブ連合会 理事

長谷 亮佑 先生



POINT 3 互助を高める

住民同士でそれぞれが抱える生活課題をお互いが解決し合う力、それが互助。住民同士のささえ合い活動、ボランティアグループによる生活支援などです。自分のことは自分です、と言えるのは元気なうち。年を重ねたり、体を痛めたりすると、そうも言えなくなります。できなくなったことの全てを共助・公助(医療、年金、介護保険、社会保険制度による相互の負担)でカバーするのも難しい。可能なかぎり住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを、人生の最期まで続けることができるような地域づくりが必要になってきます。互助を高めること=地域づくりになるのです。

はじまりました!!

高齢者の 就労的活動



岩国市社会福祉協議会では、高齢者の介護予防と役割がある形での社会参加を促進するため、就労的活動を希望する高齢者と活動の場を提供できる事業者や団体等とのマッチングを行い、高齢者の就労的活動を支援しています。

令和4年11月、由宇町の緑風荘デイサービスセンター〔社会福祉法人緑風会〕で就労的活動がスタートしました。活動内容は、(株)デナリファーム(由宇町神東)が生産するサツマイモの収穫から出荷までの工程の一つ、ひげ根の除去作業。デイサービス利用者の有償ボランティアとして活動しています。



株式会社デナリファーム
代表取締役 平岡 誠 さん

農地で地元との関わり、農産物で地域との関わり、農業がとても意義のある職業だと実感しています。就労的活動によって、さらに地域に根ざした農業になると期待しています。

社会福祉法人緑風会
緑風荘デイサービスセンター
施設長 國村 英雄 さん

介護サービスを受けつつ活躍できる場があれば、積極的に外出する人も増え、心身ともに健康維持を図ることができ、地域で長く生活することができると思います。



写真展の準備をするご近所ささえ合い実行委員会のメンバーと思い出整理ボランティア

大人はみんな、子ども経験者。

20歳の人も80歳の人も、子ども時代があります。大人の誰しものが経験した小学校。年齢に関係なく、神東に暮らす人達がつながる場として、神東小学校ほど最適な場所はありませんでした。くしくも、今年度が開校90周年となる神東小学校。こうして地域と小学校の協働による写真展が実現し、90年分の卒業写真を展示しています。この機会にご家族やご友人と、懐かしいあの人や懐かしい自分に、会いに来ませんか。

“わが家で暮らす”を支えあえる神東に
神東地域ご近所ささえ合い実行委員会

岩国市立 神東小学校
開校90周年記念

神東
地域

思い出の写真展



新型コロナウイルスによって、人と出会う機会や地域で活動する機会が少なくなった今、つながりの強い地域でも、気づかないうちに住民同士のつながりが弱くなっているかもしれません。

「神東に暮らす人達がつながれる機会をつくれないうちか…」
ここから写真展のプロジェクトが進み始めました。

展示場所の選定、写真の確保、運営の体制など、乗り越えないといけない課題が次々と出てきます。その一つ一つの解決策をご近所ささえ合い実行委員会で議論しながら、進めています。

日時 令和4年12/24(土)～令和5年1/9(月)
10:15～16:30 ※12月31日と1月1日を除く

場所 岩国市立神東小学校 2階図書室

PICK UP EVENT 1/2(月) 10:15～

おもてなしぜんざい(先着30名)・
校庭で凧揚げ(凧は各自持参)・コマまわし・羽根つき

第10回 赤い羽根チャリティ グラウンド・ゴルフ大会を 開催しました!

令和4年11月18日、さわやかな秋晴れの下、由宇町民グラウンドで毎年恒例の赤い羽根チャリティグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。今回は由宇町のグラウンド・ゴルフ部に加え、和泉同好会(岩国市南岩国町)、つづ愛好会(岩国市通津)からの参加もあり、総勢64名となりました。

今年度で記念すべき10回目となる本大会。この10年間で延べ568名が参加し、募金総額は302,064円にも上ります。



赤い羽根仕様の 限定オリジナル参加賞、作りました。



社会福祉法人岩国市社会福祉協議会 障害福祉サービス事業所 ささみ園

岩国市玖珂町にある障害福祉サービス事業所 ささみ園に赤い羽根仕様の「ECOなセッケン」をつくっていただきました。家庭等から集めた廃油を原料とした粉セッケンです。製造に携わる障害者のやりがいと働きがいをつくりながら、河川への流出による汚染を防いでいます。

赤い羽根のつかいみち 紹介

「ふれあい玉手箱」

読み聞かせボランティアとして、12人のメンバーが由宇町内の小学校やにこにこちどりこども園などに訪問しています。



カチンッ、カチンッ。

教室に鳴り響く拍子木の合図とともに、紙芝居の幕が上がります。

場所は由宇小学校3年1組。子どもたちの視線が一気に集中し、まるで教室中にワクワクの感情が見えているようでした。演者は、ボランティアグループ「ふれあい玉手箱」の村田さんと稲村さん。声の質、大きさ、速度、口調など、場面に応じて変化する語りによって、この日の演目「舌切り雀」の世界に惹きつけられていきます。

わずか10分間の紙芝居。長年続けている活動でも、その10分のために必ず事前の下読みをされて臨むそうです。「子どもたちの笑顔とありがとうの声私たちがチカラになっています」と二人で顔を見合わせ微笑みながら話されていました。

募金を
ありがとう!

大型紙芝居舞台(木枠)は赤い羽根共同募金の助成金により購入しました。

皆さまの想いを福祉のまちづくりへ

「寄付」というカタチの

地域貢献。



善意のご芳志

令和4年9月1日～令和4年11月30日受付分（ご了解を頂いた方のみ掲載しております）

皆さまのご芳志に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

■ 一般寄付

(天神)N.H 様
ハーブの会 様
匿名希望 様 2名

■ 香典返し

(東京都)清水 真由子 様
御母堂 清水 照枝 様
(中村)須合 和夫 様
御母堂 須合 マサ子 様

須合和夫様より…
103歳まで生きることができました。
由宇町の皆様、大変お世話になりました。

■ 物品寄付

商品券 (天神)N.H 様
ぞうきん 匿名希望 様 1名

■ 食糧寄付

お米 匿名希望 様 3名
飲み物 匿名希望 様 1名

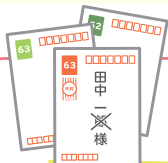
ゆうあい子ども食堂へのご支援、
ありがとうございました。

■ お金の寄付

匿名希望 様 2名

■ 食材の寄付

お米 匿名希望 様 2名
お肉 (株)ミコー食品
お野菜(じゃがいも、かぼちゃ、人参、たまねぎ、
れんこん、ピーマン、にんにく、みかん)
河本 千代子 様 村田 弘 様
森岡 敏彦 様 匿名希望 様 7名



書き損じはがき

地域のために役立てませんか

書き損じてしまった年賀はがきなどはありませんか。もう使うことはないからと捨ててしまうのではなく、ご寄付としてお持ちください。地域の福祉活動のために活用させていただきます。

書き損じはがきを切手に交換して使うことは、資源の有効活用にもつながります。

書き損じはがき以外にも、未使用の切手、使う予定のない商品券などの金券も受け付けています。

受付窓口 岩国市社会福祉協議会由宇支部

※ご希望に応じて「社協だより」に寄付者のお名前を掲載させていただきます。

「善意銀行」へのご寄付のお願い

書き損じはがきが活用されるまで

01 ご家庭にある書き損じはがきをお持ちください
名前が書かれているなど気になる場合には、気になる箇所をマジックで塗りつぶしていただいても問題ありません。



02 郵便局で新しい切手に交換します
手数料が引かれた分が切手になります。



03 地域のボランティアやサロンの活動に関する書類の発送などに使います



04 使われた切手と同じ金額が節約されるので、その分は地域の福祉活動で使われる事務用品の購入等の別の事務費に活用します

相談料無料

福祉相談のご案内

【お問い合わせ・ご予約】
岩国市社会福祉協議会
由宇支部 ☎63-3022

会場 / 岩国市社会福祉協議会由宇支部

心配ごと相談
10:00～12:00
[相談日]
1月10日(火)
3月14日(火)

弁護士無料法律相談
(要事前予約)
10:00～12:00
[相談日] 1月24日(火)
3月28日(火)

補聴器相談
9:30～12:00
[相談日]
3月7日(火)

会場 / 由宇文化会館

人権・心配ごと・
行政相談
9:30～12:00
[相談日]
2月7日(火)